

2023 年度 第 1 回拡大職員会議「学童保育所の生活のなかでの安全」レポート

【クラブ】（ あおぞらクラブ ）

【名 前】（ 大参凌久 ）

心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください（自由記述）。

最初の講義の中で、学童保育所では学童保育事業保険に加入していて、①設備等の不備②保育中の不注意③提供した食事で生じた事案などに対応しているというお話があり、最大 5 億円まで保証していることも自分自身全く知識の無い分野だったので勉強になりました。子どもの年齢や発達状況を理解して、子どもが自ら安全を守るための行動について学習し習得できるように援助していくことでより事故のリスクを減らし、より安全な環境での生活が可能になると感じたので継続的に安全教育等も実施していくことが重要だと感じました。

各クラブ混合のグループワークで危険予知学習を行った際に、それぞれの観点からの意見が多くありとても勉強になりました。また、参考資料の公園や教室の図を見て実際の現場でも起こりうることや資料に記載のない遊具であっても実際に起きた事例についてグループ内の会話の中で話し合うことができたので有意義な時間でした。

危険予知学習の中では資料だけでは判断できないことでも柔軟に捉えて考えることで、季節によっては危険だし事故等に繋がるという意見もあり、柔軟な視点での予測や行動の先読みを現場でも意識していきたいと思います。

安全計画の策定についても、ただ作成するだけではなく日々確認作業を実施し、定期的に安全計画そのものの見直しを行ってこそ意味があると感じたので、令和 5 年度中での作成を目指し、その後も継続的な点検の実施や内容確認・見直しのサイクルで運営をしていく必要があると強く感じました。

※提出されたレポートは、当会のホームページや広報誌に掲載する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※〆切は、12月3日（日）です。常勤専任指導員に手渡し、または、okazkaigakudou@yahoo.co.jp までお送りください。